

## 1 平成 28 年度予防接種事業について

## (1) 平成 28 年度定期予防接種の接種状況

## ア 目的

予防接種法に基づき、接種機会を安定的に確保するとともに、一定の接種率を確保することで、市民全体の免疫水準を維持し、感染症のまん延を防止する。

## イ 予防接種被接種者数

	H24	H25	H26	H27	H28
BCG	674	572	718	729	694
生ポリオ	485	—	—	—	—
不活化ポリオ	2,093	903	376	64	41
三種混合	2,375	782	156	2	0
4 種混合	560	2,103	2,716	2,983	2,860
二種混合	521	569	551	564	576
MR 混合 1 期	651	703	724	712	722
MR 混合 2 期	635	619	646	714	708
MR 混合 3 期	516	—	—	—	—
MR 混合 4 期	450	—	—	—	—
麻しん	0	1	0	0	0
風しん	2	0	0	0	0
日本脳炎 1 期	2,975	2,499	2,401	2,331	2,216
日本脳炎 2 期	363	321	386	381	656
ヒブ	(820)	3,073	2,822	2,987	2,822
小児用肺炎球菌	(852)	2,891	2,793	2,985	2,810
子宮頸がん予防	(226)	87	5	3	0
水痘	—	—	1,377	1,563	1,449
B 型肝炎	—	—	—	—	1,105
高齢者インフルエンザ	3,990	4,119	4,469	4,580	4,794
高齢者肺炎球菌	—	—	627	338	457

単位:人

※ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチンは、平成 24 年度まで任意接種として実施した数字。

※水痘は、平成 26 年 10 月から定期接種として実施した数字。

※高齢者肺炎球菌は、平成 26 年 10 月から定期接種として実施した数字。

※B 型肝炎は、平成 28 年 10 月から定期接種として実施した数字。

ウ BCG・ポリオ・三種混合の3歳時点での接種率（％）

		H21年 生まれ	H22年 生まれ	H23年 生まれ	H24年 生まれ	H25年 生まれ
BCG		98.9	97.7	95.1	97.7	97.3
ポリオ (生・不活化・ 4種混合含む)	1回目	98.9	96.3	98.3	97.8	97.8
	2回目	95.1	94.5	96.4	98.1	97.4
	3回目			96.8	98.1	97.6
	追加			86.7	94.8	94.7
三種混合及び 4種混合	1回目	99.4	98.2	98.1	98.0	97.9
	2回目	99.3	98.0	97.5	98.0	97.5
	3回目	99.2	96.7	97.2	98.0	97.8
	追加	94.8	94.5	95.1	95.4	94.8

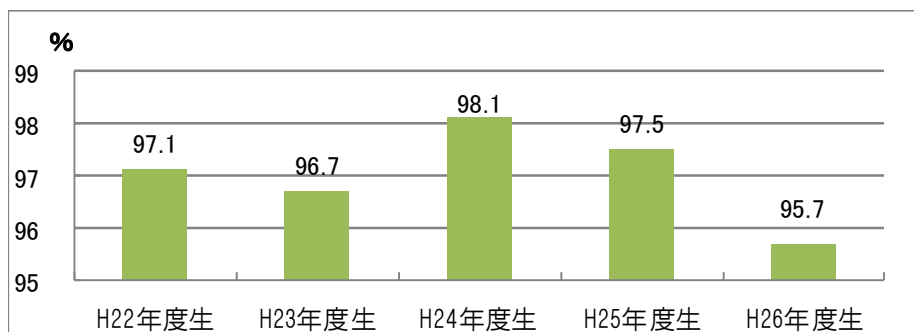
単位：％

※平成24年9月からポリオが生ワクチンから不活化ワクチンへ変更、平成24年11月から4種混合が定期接種に追加されたため、平成23年生まれから接種率の分類区分を変更した。

※4種混合には、ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオが含まれているため、三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）とポリオの両方に計上している。

※BCG接種率は参考として1歳時点での接種率。

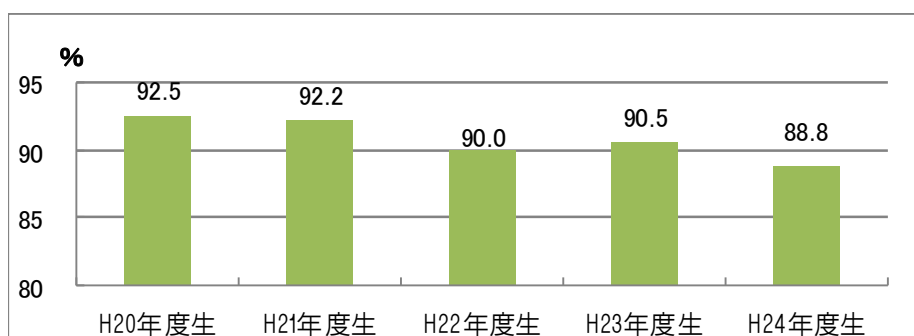
エ 麻疹及び風疹の2歳時点での接種率



※平成28年度末時点

単位：％

オ 日本脳炎第1期1回目接種率



※平成28年度末時点

単位：％

## カ 課題

適切に接種が進むような啓発と方法の検討。

日本脳炎ワクチンについては、全国的な供給不足が継続しているため、混乱なく接種できるよう周知をしていく。

## (2) 愛知県広域予防接種事業

### ア 目的

接種を希望する方が住民登録している市町村以外にある医療機関でも定期予防接種を受けることができるようにする制度。接種される方の体調、薬の服用歴、アレルギー等身体状況を日ごろから把握しているかかりつけの先生による予防接種を推進し、また、安心、安全な接種が受けられる体制をつくることで対象者の利便性を増し、予防接種率の向上や健康被害の防止を図る。平成 26 年度から実施。

### イ 対象者

- (ア) 市外にかかりつけ医がいる人
- (イ) 長期に入院治療を要し、市内医療機関での接種が難しい人
- (ウ) 母の里帰り出産や家庭内暴力等の理由により市外に滞在している人
- (エ) その他市長が対象と認めた人

### ウ 申請結果

区分	子ども	高齢者		
件数	365 人	108 人		
理由	かかりつけ 343 人 里帰り 10 人 海外渡航 5 人 その他 7 人	かかりつけ 37 人 長期入院治療 10 人 高齢者施設入所 55 人		
希望先 上位 5 自治体	名古屋市	264 人	名古屋市	75 人
	日進市	43 人	瀬戸市	20 人
	豊田市	19 人	尾張旭市	11 人
	瀬戸市	11 人	豊田市	1 人
	尾張旭市	10 人	春日井市	1 人

エ 被接種者数

(定期予防接種の中の愛知県広域予防接種事業による接種のみを再掲)

	H26	H27	H28
BCG	3	2	9
不活化ポリオ	5	2	4
三種混合	3	0	0
4種混合	68	240	310
二種混合	1	5	6
MR混合1期	10	62	87
MR混合2期	7	18	17
日本脳炎1期	35	76	158
日本脳炎2期	1	7	9
ヒブ	72	253	300
小児用肺炎球菌	71	251	305
子宮頸がん予防	0	0	0
水痘	23	113	160
B型肝炎	-	-	100
高齢者インフルエンザ	-	-	90
高齢者肺炎球菌	-	-	7
合計	299	1,029	1,562

単位：人

B型肝炎は平成28年10月から定期予防接種に追加されたため、広域も同時に追加  
 高齢者インフルエンザと高齢者肺炎球菌は平成28年4月から広域に追加

オ 課題

かかりつけの先生による予防接種を推進するため、愛知県広域予防接種事業  
 について今後も周知が必要である。

### (3) 風しん対策事業

#### ア 目的

平成 24 年の風しん流行以降、先天性風疹症候群の発生を集団防衛することを目的に実施。平成 28 年度も継続事業とした。

#### イ 抗体検査費助成

##### (ア) 対象者

- ・妊娠を予定又は希望する出産経験のない女性 →愛知県事業
  - ・妊娠を予定又は希望する出産経験のある女性 →長久手市事業
  - ・妊娠を予定又は希望する女性の夫 →長久手市事業
  - ・妊娠中の女性の夫 →長久手市事業
- ただし妊娠中の者、風しん罹患者、過去にワクチン接種歴があるものは除く

##### (イ) 助成額と回数、方法

検査費用全額、1 人 1 回、償還払い

#### ウ ワクチン接種費助成

##### (ア) 対象者

抗体検査を受けた結果、医師により抗体が不十分と判断された人で、

- ・妊娠を予定又は希望する出産経験のない女性 →長久手市事業※
- ・妊娠を予定又は希望する出産経験のある女性 →長久手市事業
- ・妊娠を予定又は希望する女性の夫 →長久手市事業
- ・妊娠中の女性の夫 →長久手市事業

##### (イ) 助成額と回数、方法

ワクチン接種費用全額、1 人 1 回、償還払い

※妊娠を予定又は希望する出産経験のない女性の対象については、県補助金あり（県補助額 1 回上限 2,500 円）

#### エ 申請結果

対象者	抗体検査			ワクチン接種		
	H26	H27	H28	H26	H27	H28
妊娠を予定又は希望する出産経験のない女性	/	/	/	11	14	16
妊娠を予定又は希望する出産経験のある女性	21	15	12	24	18	21
妊娠を予定又は希望する女性の夫	37	29	18	10	9	7
妊娠中の女性の夫	/	/	11	/	/	1
合計	58	44	41	45	41	45

単位:人

#### オ 課題

先天性風疹症候群の発生を集団防衛するための、啓発活動が必要。

#### (4) 任意高齢者肺炎球菌ワクチン接種費助成事業

##### ア 目的

高齢者が罹患する肺炎の多くを占める肺炎球菌による肺炎を予防するために、肺炎球菌ワクチン接種費を助成し、ワクチン接種を受けやすい環境をつくることで、肺炎による死亡者数を減少させる。

平成 21 年度から実施。平成 26 年 10 月から高齢者肺炎球菌が定期接種に追加されたが、定期接種の対象者以外の年齢の者も接種を受けることができるように、事業を継続。

##### イ 平成 21 年 4 月から平成 26 年 9 月まで

###### (ア) 対象者

- ・ 70 歳以上
- ・ 60 歳以上で特定の身体状況にあり、医師が必要と判断した人

###### (イ) 助成方法

申請により接種費用の一部として、接種前に 3,000 円の補助券を交付又は接種後 3,000 円を償還払いにて助成。ただし、生活保護世帯の人には、接種費用の全額を助成。

##### ウ 平成 26 年 10 月以降

###### (ア) 対象者

65 歳以上で定期接種対象者に該当しない人。ただし接種歴のある人は除く。

###### (イ) 助成方法

自己負担額 2,500 円（定期接種と同額）。ただし、生活保護世帯の人には、接種費用の全額を助成。

##### エ 助成数

年度	70 歳以上	60～69 歳	合計
H24	203	10	213
H25	271	18	289
H26. 4～9	38	8	46
年度	65 歳以上		合計
H26. 10～H27. 3	592	—	592
H27	214	—	214
H28	182	—	182

単位：人

##### オ 課題

国の経過措置までの積極的な周知啓発が必要。

## 2 平成 29 年度予防接種事業について

(1) 平成 29 年度定期予防接種の接種状況（平成 29 年 7 月末現在）

ア 予防接種被接種者数

	H29. 4~7 月末
BCG	292
不活化ポリオ	11
三種混合	0
4 種混合	930
二種混合	207
MR 混合 1 期	226
MR 混合 2 期	392
麻疹	0
風疹	0
日本脳炎 1 期	919
日本脳炎 2 期	297
ヒブ	914
小児用肺炎球菌	921
子宮頸がん予防	0
水痘	458
高齢者インフルエンザ	0
高齢者肺炎球菌	278

単位：人

イ 対象者への周知方法及び未接種者への勧奨方法

ワクチンの種類	方法
ヒブ・小児用肺炎球菌 B型肝炎	生後2か月到達の前月末に個別通知、各種健診時
4種混合	生後3か月到達の前月末に個別通知、各種健診時 1歳到達の前月末に個別通知（麻しん及び風しん、水痘の通知に追加分について追記）
BCG	3～4か月児健診時、生後9～11月の未接種者に電話
麻しん及び風しん	第1期：1歳到達の前月末に個別通知、各種健診時 第2期：前年度末に個別通知、7月、12月、2月に未接種者へ個別通知
水痘	1歳到達の前月末に個別通知、各種健診時
日本脳炎	第1期：3歳児健診案内に同封し、個別通知、各種健診時 第2期：9歳到達の月末に個別通知 （平成19年4月1日以降生まれの児） 国が示す対象年齢（今年度は18歳）へ、前年度末に個別通知
子宮頸がん予防	個別通知なし。接種勧奨の差し控え中。
二種混合	前年度末に個別通知、 7月、12月、2月に未接種者へ個別通知
高齢者インフルエンザ	前年度接種者へ9月末に個別通知
高齢者肺炎球菌	国が示す65歳の対象学年及び経過措置の対象者へ、 4月末に個別通知

マーカー部分が追加・変更した部分

(2) 定期予防接種費助成事業

ア 目的

入院や施設入所、里帰り出産等で委託医療機関及び愛知県広域予防接種指定医療機関での接種が困難である場合、委託及び指定医療機関以外での定期予防接種の接種費用を市が助成する（償還払い）。

イ 申請状況（平成29年8月末現在）

申請人数	11人
理由	里帰りのため11人



(3) 愛知県広域予防接種事業

申請状況（平成 29 年 8 月末現在）

区分	子ども	高齢者
件数	262 人	9 人
理由	かかりつけ 257 人 里帰り 2 人 その他 3 人	かかりつけ 6 人 高齢者施設入所 3 人

(4) 風しん対策事業

申請状況（平成 29 年 8 月末現在）

対象者	抗体検査	ワクチン接種
妊娠を予定又は希望する出産経験のない女性		2
妊娠を予定又は希望する出産経験のある女性	1	4
妊娠を予定又は希望する女性の夫	6	2
妊娠をしている女性の夫	1	0
合計	8	8

単位：人

(5) 任意高齢者肺炎球菌ワクチン接種費助成事業

助成状況（平成 29 年 8 月末現在）

	65 歳以上	合計
H29. 4～H29. 8	30	30

単位：人